

日本管理会計学会会員各位

会員各位におかれましては益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。このたび、日本管理会計学会 2021 年度第 1 回フォーラムを下記の通り開催の運びとなりました。皆様におかれましては万障お繰り合わせの上、何卒ご出席賜りますよう、ご案内申し上げます。なお、参加の際は、本フォーラムの感染対策ガイドラインを御遵守頂ければ幸いです。また、準備の都合上、成蹊大学、伊藤克容(jama.forum.2021@gmail.com)までメールで連絡頂けますようお願い致します。

記

開催日 :2021 年度 4 月 17 日(土)

会場 :成蹊大学 4 号館ホール

フォーラム・テーマ:「管理会計研究・実務の新動向」

14:00～ 学会長挨拶

特別講演(1) 14:10～15:00 「カスタマーサクセスとは何か:日本企業にこそ必要な「これからの顧客との付き合い方」

弘子ラザヴィ先生(サクセスラボ株式会社代表取締役)

* 渡航制限期間のため、録画講演となる可能性があります。

【要旨】

デジタル化時代は、モノ売り切りモデルからリテンションモデルへのシフトが不可逆的に生じます。それにともない「カスタマーサクセス」、すなわち、Who 起点の経営が必須となります。今回は、デジタル時代に求められるカスタマーサクセス視点の PL(損益計算書)についての要点をひも解くとともに、現行 PL がいかに「有用性喪失」しているかについて、警鐘を鳴らします。

研究報告 15:10～16:00 「シンプル管理会計の研究」

飯塚隼光先生(一橋大学大学商学博士)

【要旨】

本研究では、中小製造業に属する 1 社の管理会計実践に焦点を当てます。同社は非常に単純な管理会計手法を用いているにも関わらず、厳しい市場環境の中で生き残り続けており、このことがどのように解釈できるのかを検討します。その解として、当該企業においては単純な管理会計こそが最適である、つまり管理会計はシンプルであってもいいという「シンプル管理会計」の概念を提示し、その意義や実践について考察します。

特別講演(2) 16:10～17:00 「DDP 仮説指向計画法の意義」

小川康先生(インテグラート代表取締役社長)

【要旨】

DDP(Discovery-Driven Planning)は、不確実な事業から高いリターンを得ることを目的とする経営管理手法です。予測の根拠は外れる、という現実的な問題を解決するために、DDP は企業内部・外部の変化に迅速に対応する組織プロセスの運用を支援します。DDP 運用の秘訣は、企画・管理部門と事業部門が質問と説明のエンゲージメントを反復・継続することにあります。経営管理の基礎である予実管理が、「両利きの経営」や「イノベーションのジレンマ」で指摘されている合理的な結果主義をもたらしている状況に対して、DDP を活用した予測管理を重視し、リスク対応力を強化する意義について考えます。

フォーラム参加費 1,000 円

御問合せ先

jama.forum.2021@gmail.com

日本管理会計学会事務局

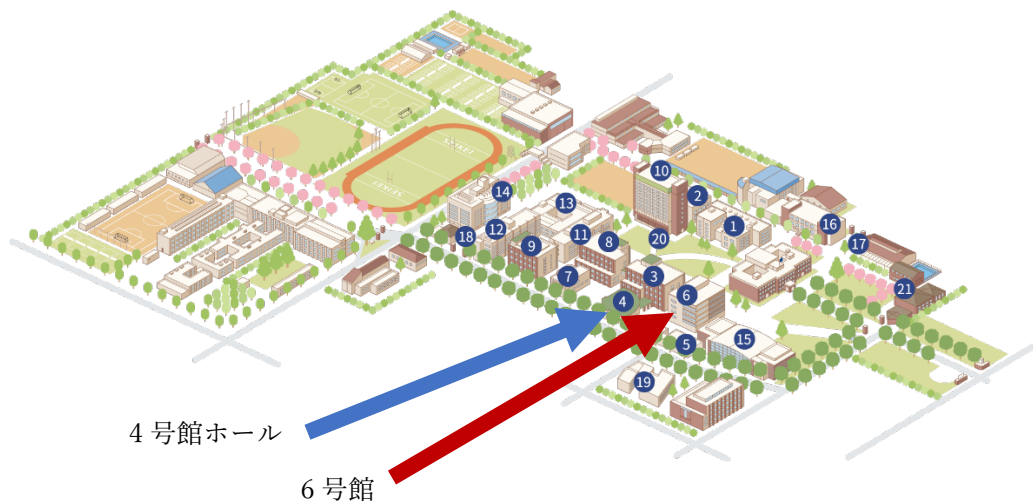
午前中開催予定の諸会議について

以下の時間帯で、成蹊大学 6 号館 6 階会議室にて開催します。

11:20～12:20 常務理事会

12:30～13:30 理事会

https://www.seikei.ac.jp/university/aboutus/campus_uni/



CAMPUS MAP

